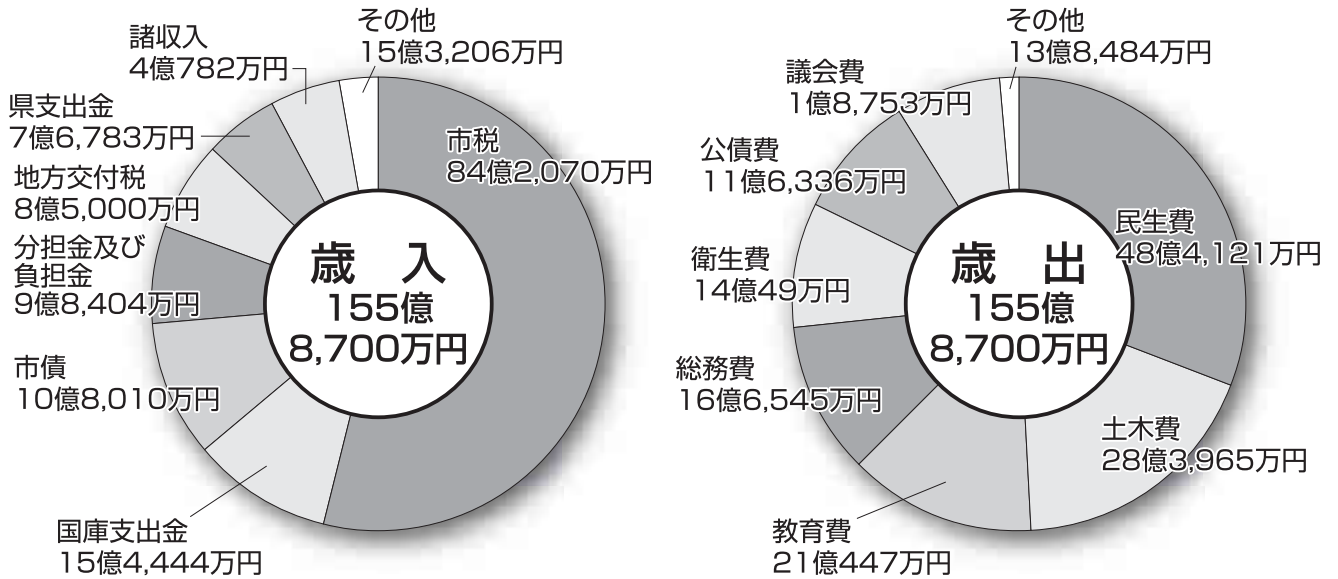


# 平成21年度一般会計予算

## 《歳入・歳出 155億8,700万円》



### 平成21年度 一般会計予算の概要

総額155億8千700万円で、前年度比7・4%増となっています。第4次総合振興計画の施策の体系別に主要事業をお知らせします。

●心ふれあうひらかれたまちづくり

「配偶者暴力相談支援センター」を設置するとともに、相談員を配置して相談体制の充実を図ります。

●元気でやさしさあふれたまちづくり

入院にかかる子ども医療費の支給を中学3年生まで拡大し子育て支援の充実に努めます。

障がい者の状況に応じた障がい福祉サービスを安心して受けられるよう、所得に応じた月額負担の上限額を地域生活支援事業にも適用し、利用者負担の負担軽減を図ります。

子どもたちや高齢者がいきいきと健康に過ごせるよう、自らの食について考える習慣や、食に関する様々な知識、食を選択する判断力を身につけるため、食育推進計画を策

定します。  
妊婦一般健康診査の公費負担を5回から14回に拡充し、安心して子どもを出産するための母子保健の充実を図ります。

●やすらぎとうるおいのある快適なまちづくり

駅南土地区画整理地内の近隣公園、4号街区公園の整備を進めます。  
防災行政無線の増設や避難所看板を設置するとともに、災害に備え備蓄物資の確保を行います。

●大規模地震における被害が最小限となるよう、木造住宅耐震診断補助金制度を創設し、住宅の耐震診断を支援します。

●人と自然が調和したまちづくり

武蔵野操車場跡地と周辺地域の整備を図るため、吉川新駅の詳細設計などに続き、設置工事にも着手します。

東西を結ぶ道路交通網の円滑化に向けて、都市計画道路沼辺公園線の整備をします。

吉川駅の利便性の向上に向け、南口自由通路にスロープや手すりを設置しバリアフリー化を進めます。

●魅力的で活力あるまちづくり

景気対策の一環として認定農業者が新たに雇用した短時間労働者の賃金補助や、市内小規模商業者への補助を行います。また、中小企業資金の融資の助成を拡充します。

●いきがいと学ぶ楽しさを生むまちづくり

平成23年度から本格実施される新学習指導要領では、小学校における英語活動の重要性が指摘されているため、平成21年度から語学指導助手（ALT）を1名増員し小学校に配置します。

三輪野江小学校校舎、体育館と南中学校体育館の耐震診断を実施します。

屋外市民プールの大規模改修工事を行い、平成21年7月に開場できるよう進めていきます。

吉川産の米粉を使用したパンを学校給食の献立に加えます。